

事業評価調書（新規）

課室名 (係名)	農村環境課 (農業水利係)	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農村環境課長 村上 主直 (課長補佐兼係長 福田稔)	内線	3931 (4018)
-------------	------------------	---------------------	----------------------------------	----	----------------

事業種目	用排水路整備	事業名	事業区間	総事業費	9.8億円	
		新農業水利システム 保全整備事業	万願寺川南部地区	内用地補償費	0.2 億円	
所在地				事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
加西市網引町他				H18	H18	H24
事業目的			事業内容			
老朽化した井堰の改修、統合を実施するとともに、工事を契機に担い手への農地の集積を図ることにより、担い手育成に資する合理的な水利用と管理の省力化を実現する。			・ゴム製起伏堰工(改修) 8箇所 ・用水路工(改修・新設) L=1,060m [国50% 県25% 市町10% 地元15%]			
評価視点	評価結果の説明					
(1)必要性	本地域は、万願寺川流域に位置し、平坦部が多く分布する地域である。本市の特産品であるキヌヒカリやヒノヒカリの生産を支える大区画の優良農地が広がり、農業生産への意識や農家の取り組みが積極的な地域である。 しかし、少子高齢化による農業の担い手不足に伴って、農家の管理負担が増大しており、維持管理の省力化を実現することが必要になっている。さらに、現在の井堰の老朽化に伴って、取水機能が低下しており、その対策が求められている。					
(2)有効性・効率性	費用便益比B/C = 1.13 費用便益比 B / C > 1.0であるため、事業効果が期待できる。 同意率 100%					
(3)環境適合性	井堰の統合 井堰を統廃合し、生き物の移動の障害排除に努める。 生物の移動経路の確保 生き物の移動経路に配慮する。農繁期には、河川から後背地(田・水路)に生き物が移動できるようにする。農閑期には、水棲生物が河川内を縦断的に移動しやすいように、井堰を倒伏させるとともに、河川の落差を解消するための斜路を設置する。					
(4)優先性	ゴム袋体の損傷が激しく、破損の危険性が高いことから、早急な対策が必要である。 本地域を対象として万願寺川南部地区 水利地域水田農業ビジョン(H16.10)を策定し、これを実現すべく土地利用計画の策定や管理コストの軽減に努めている。					